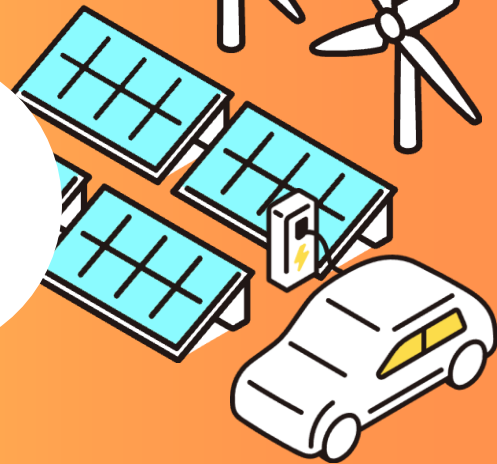
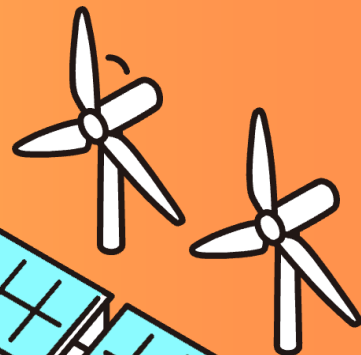


日本地域政策学会 第9回北海道支部研究大会



2050年の北海道を考える

～再生可能エネルギーと地域づくり～

現在、再生可能エネルギーを中心とする持続可能な経済社会システムの構築に向け、大規模なDXやGXが北海道で行われようとしています。本研究大会では、専門家と実践者を迎え、再生可能エネルギーの現状を捉え直すとともに、改めて持続可能性の視点から、DXやGXを利用した地域づくりについて参加者と考えます。

参加無料
現地／オンライン

日時

2025年 **1月11日** (土)
13:15～16:30 (受付12:45～)

場所

北海道大学大学院 環境科学院
講義室D101／ZOOM同時開催

プログラム、登壇者

13:15～ 【第一部】基調講演

「DX・GXの次はSX: 自分たちのエネルギーは自分たちで(仮)」
山中康裕 (北海道大学 教授/日本地域政策学会 北海道支部長/
ゼロカーボン北海道推進協議会 座長)

「地域が主役の再生可能エネルギーを実現するために(仮)」
小林ユミ氏 (NPO法人グリーンファンド 事務局長)

「安平町まちづくり戦略の一環としてのゼロカーボン(仮)」
及川秀一郎氏 (安平町長)

15:30～ 【第二部】パネル&会場ディスカッション

- ・ 基調講演者3名
- ・ 高松一哉氏 (鶴居村副村長/日本地域政策学会 北海道支部会員)
- ・ 小越剛氏 (北海道地球温暖化防止活動推進員)

主催：日本地域政策学会北海道支部

協力：一般社団法人北海道再生可能エネルギー振興機構

ゼロカーボン北海道推進協議会「道民行動部会」

後援：北海道大学大学院環境科学院

お申し込み
フォーム

